

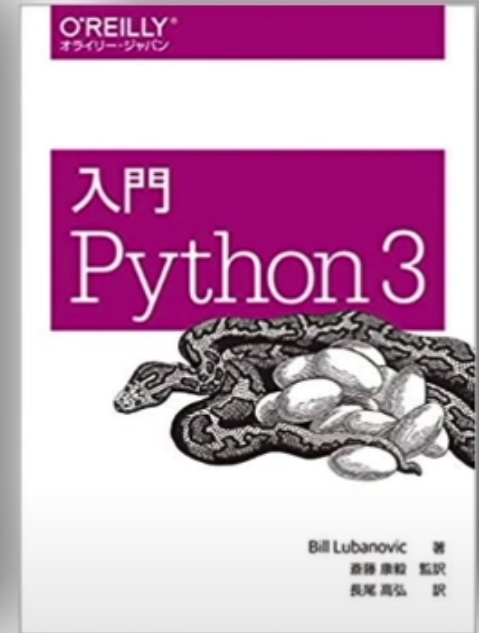
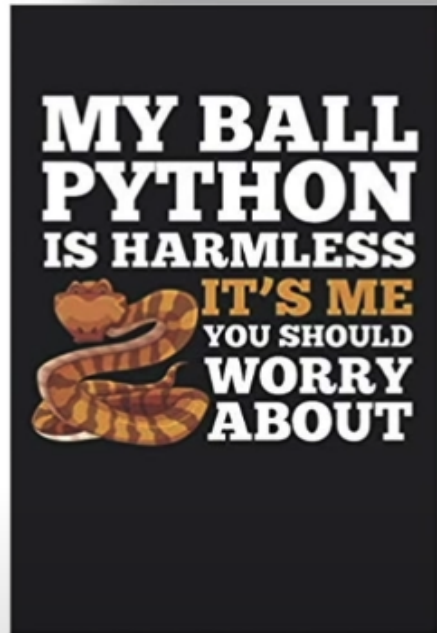
Pythonとは



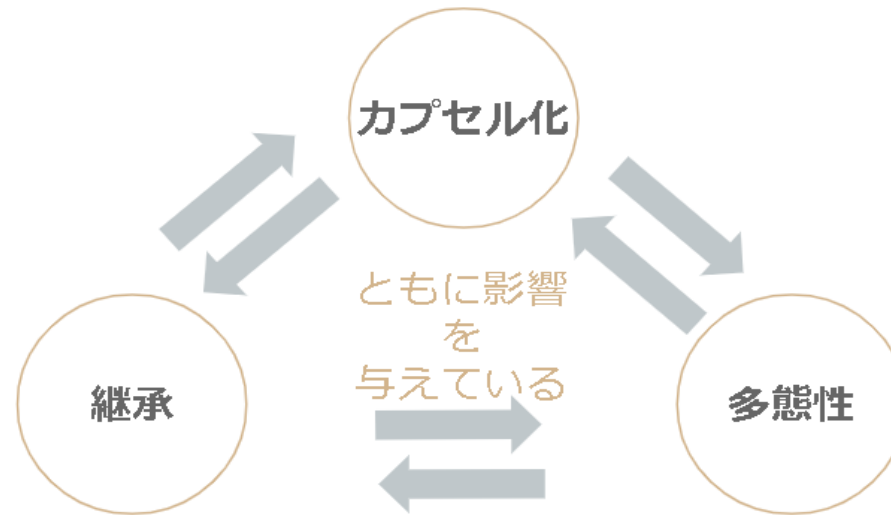
Pythonは、1991年に
オランダ人のグイド・ヴァンロッサムさんが
開発したプログラミング言語です。

Pythonという名前は、ヴァンロッサムさんが
好きだった「空飛ぶモンティ・パイソン」からとりました。

そのため、Pythonという名前は、
英単語の意味「ニシキヘビ」とは関係ないですが、
アイコンにヘビが使われることが多いです。



Pythonはオブジェクト指向言語です。



オブジェクト指向言語とは、
オブジェクト指向開発という「データと処理」を1セットとして
プログラムを組み立てていく開発手法に適した言語のことです。
Pythonができるようになると、人工知能開発、データ分析、
Webアプリケーション開発ができるようになります。

学びやすい言語

Pythonは学びやすい言語です。

Pythonは「文章を読むようにわかりやすいコード」を目標に作られたプログラミング言語です。

実際に、読みやすく、書きやすい言語となっています。

例を1つあげてみましょう。

「Hello,world」という文字を表示させるコードを、

C言語とPythonの両方で書いて比較します。

C言語では「Hello World」と表示させるのに、

4行が必要になります。

次に、Pythonで書いてみましょう。

```
print('Hello World')
```

たったこれだけです。

Pythonだと1行で表示させることができるのです。

C言語

```
#include <stdio.h>

int main() {
    printf("Hello World\n");
}
```

4行

Python

```
print('Hello World')
```

1行

初学者
向き

Pythonは、読みやすく、書きやすいため、
プログラミング初学者に向いているといえます。

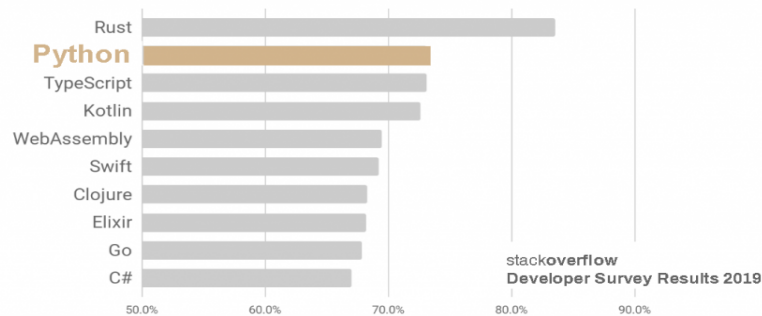
ちなみに、Pythonのように読みやすくて書きやすい
言語のことをスクリプト言語といいます。

人気言語

Pythonは人気言語です。

2019年のstackoverflowの調査で、
好きなプログラミング言語ランキング2位に選ばれています。

好きなプログラミング言語ランキング2位



また、世界規模のテクノロジー企業のGoogleでは、
社内の標準プログラミング言語として、

Pythonを採用しています。

Youtube、Facebook、Instagram、Netflixなどの
インターネットサービスでもPythonが活用されています。



人工知能を作れる

Pythonを使えるようになると、
人工知能を作ることができます。

Pythonには、人工知能開発のための「scikit-learn」
「TensorFlow」「PyTorch」「Chainer」、データ解析を

支援する「Pandas」、数値計算の「NumPy」など、
人工知能の開発に効率的にするライブラリが豊富に存在します。
そのため、Pythonは人工知能開発に欠かせない言語となり、
昨今のPython人気に火をつけました。



人工知能を作れる ライブラリが豊富

